

はじめての世界と出会う一冊

令和8年度埼玉県推奨図書

乳幼児向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

ほら、トラがいる！



フィリップ・アーダ/文
デイヴィッド・メリング/絵
なががわちひろ/訳
BL出版

地下鉄に乗ったペニーは乗客の中にトラがいることに気が付きますが大人には見えません。しばらくして隣の席の子がぬいぐるみを落として列車を降りてしまいます。そこでペニーとトラは協力してその子にぬいぐるみを返そうとして…。不思議な出会いのお話です。

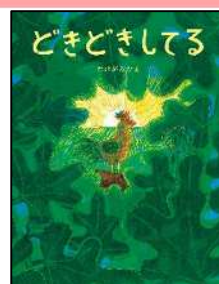
まってまって おうちくも



稲垣あきら/作
須黒達巳/監修
理論社

こうくんは、おうちのなかでちっちゃなくもを見つけました。よくみるとおおきなめだまがきらきら。おいかけると、ぴょん!とジャンプ。かべやてんじょうをつたってにげていきます。実は一番身近な虫、「ハエトリグモ」との交流を描いた絵本です。

どきどきしてる



たけがみたえ/著
偕成社

どきどきしてる。にわとりは、朝一番に大きな声をだしたとき。さなぎは、もうすぐ蝶になりそうなとき。山は、おひさまがあたたかくて、どきどきしてる。動物や植物たちのいのちの音がきこえてくるよ。あなたはどんなときに、どきどきしてる？

はるをみつけたよ



平野恵理子/作
福音館書店

つくしんぼう、小さな花、ねこのあくびに、たけのごはん。あたたかい季節になると出会えるね。ほかには、どんなものがあるかな？春になると見られるお花や生き物、おいしいお菓子たち！春を見つけるのが楽しくなる絵本です。

くだもの らららん

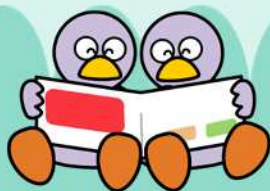


金内織恵/作
童心社

「ゆさゆさのびのび はっぱのなかに つやつやまっか らららんらららん」。このくだもの、なあに？こたえはりんご。かわをむいてたべましよう。リズムカルな文章が耳に心地よく、リアルに描かれたくだものに思わず手をのびたくなります。

くだものが好きな2歳の娘とおいしくいただいた1冊。
りんご、みかん、ばなな、めろんにすいか。くだものが収穫される前の姿が描かれ、「とってとってくだもの」と誘います。娘と一緒に手に取って「あむっ!」といただきました。全体的にリズムカルな文章なので歌うように楽しみました。絵も写実的で本当においしいそう！食欲をそそられます。

小川町在住
2歳児母親



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら



ほんのなかに、たからもの

令和8年度埼玉県推奨図書

小学校
1・2年生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

ゆらゆらなじかん



クレア・ヘレン・ウェル
シュ/文
フィオナ・ランバース/絵
石津ちひろ/訳
BL出版

引っ越しをした時の不安な気持ち、もやもやした気持ちってどうしたらよいのでしょうか？
そんな時は、「ゆらゆらなじかん」として楽しむと、新しい発見があるかもしれません。自分にとっての「ゆらゆらなじかん」を一緒に探すことのできる一冊です。

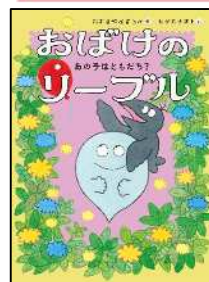
おたすけてんぐ ベンベン



長谷川義史/作・絵
教育画劇

誰にでもある悩み事。そんな悩み事を「おたすけてんぐ」が助けてくれたらどうでしょう？
どんな悩みもおたすけてんぐに相談したら、おもしろおかしく解決してくれるはずです。
みんなの悩みとおたすけてんぐの活躍を、一緒に覗いてみましょう。

おばけのリーブル あの子はともだち？



おおぎやなぎちか/作
ヒダカナオト/絵
岩崎書店

「あの子はともだち？」と考えたり、悩んだりする相手はいませんか？おばけのリーブルは、自分には「たぶん友達がいない」と思っています。いろいろな出会いを通して、「友達ってこんな感じかな」とリーブルと一緒に考えてみたくなる一冊です。

りょうこう



麻生知子/作
福音館書店

こうたくんとおじいちゃんが旅行にお出かけするお話です。本を開いてみると、細かなイラストにびっくりするかもしれません。二人はどこかな？何が描かれているかな？と何度でも読み返したくなる一冊です。読み返す度に、新しい発見があるかもしれません。

どうぶつたちの おひっこし どうやって はこぶのかな？



平山暉彦/作
福音館書店

首の長いきりん、足の細いフラミンゴ、とびはねるカンガルー。たくさん動物たちは、どのように引っ越しするか知っていますか？動物たちの特徴に合わせて、いろいろな方法でお引っ越ししています。飼育員さんの工夫も知ることができ一冊です。

きりんややまあらし、ふらみんごなど、いろんなどうぶつのおひっこしのしかたがわかってうれしかったよ。やまあらしのはりは、あぶないからおひっこしもきをつけないといけなかったよ。ぼくもいつか、どうぶつたちのおひっこしをてつだってみたい。かぴばらのおひっこしはわからなかったから、こんどしらべてみようとおもったよ。



1年生

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら



文字のおこうに、広がる景色^{けしき}

令和8年度埼玉県推奨図書

 **小学校
3・4年生向け**

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

青空小学校やればできるかも勉強会2国語
飼育委員はなにも読まない



小松原宏子/作
あわい/絵
静山社

じゅぎょう べんきょう
国語の授業って何を勉強するんだろう。人
の気持ち^{こころ}を考えることが苦手なアキラは、
自分の発言でトモくんとの関係がぎくしゃ
くしてしまう。今までだったらそんなことも
いならなかったのに……。気持ちを言葉
で伝えることの大切さについて考えさせら
れる物語。

動物感動ノンフィクション
まぼろしの動物 ニホンオオカミ
小学生、なぞのはくせいの正体を追う



たけたにちほみ/文
川田伸一郎/監修
坂口友佳子/イラスト
石松あや/デザイン
Gakken

「こ、これって……。」絶滅動物が好きな小
学4年生の日菜子さんが見つけたのは、
100年以上前に絶滅した、世界に5体し
かないニホンオオカミのはくせいではない
のか。好きなものを「究める」姿にぐんぐ
ん込まれる。果たして、はくせいの正体は
…。

ある星の汽車



森洋子/作
福音館書店

モーリシャスドードーが「1681」と書かれ
た駅で下車し、汽車からは一人、また一人
と乗客が減っていく。もう会えない生き物
たち、会えなくなるかもしれない生き物
たちの姿に「ぼくたちはいつまでのっていら
れるの？」と深く考えさせられる一冊。

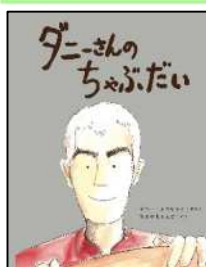
イタチと
野ネズミのはなし



山下雅洋/文
しもかわらゆみ/絵
アリス館

イタチの前から、共に過ごした野ネズミが
いなくなるところから物語は始まる。イ
タチと野菜スープ作りが得意でおしゃべりな
野ネズミが心を通い合わせた四季と、野ネ
ズミがいない四季を交互に描く。かけがえ
のない存在との向き合い方を教えてくれる
作品。

ダニーさんの
ちゃぶだい



ダニー・ネフセタイ/企画
なるかわしんご/作
イマジネーション・プラス

あそこには「てき」がいる。—ほんとうに？
生まれた場所が違っても、話す言葉が違っ
ても、「てき」なんて本当はどこにもない。
角のない場所でみんなでまろく仲良くな
れるようにという平和への願いを込めて、
ダニーさんは今日もちゃぶだいを作り続
ける。

このお話は、話す言葉がちがっても「て
き」なんて本当はどこにもないという
ことを教えてくれるお話です。このお話
に出てくるダニーさんは、18才でぐんた
いに入り、へいたいになりました。そし
て、ダニーさんとまわりの人たちは、み
んなで国を守らないといけないと教えら
れていました。このお話の中でぼくが
一番好きなのは、日本でもくらしながら
家具を作っているうちに、生まれた場所
がちがっても、話す言葉がちがっても
「てき」なんて本当はどこにもない
とダニーさんが気づいたところです。なぜ
かというと、ダニーさんが日本でちがう
国の人とすごしているうちに、きずつけ
ていい命はなく、みんな同じ人間だと
気づくからです。ぼくはこの本を読んで、
ダニーさんのように気づく人がふえると
いいなと思いました。

吉川市立吉川小学校
4年生



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら



開けば、そこは別世界

令和8年度埼玉県推奨図書

小学校
5・6年生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

フレーベル館 文学の森 ふたりのマンガ線



庭野るう/作
フレーベル館

中学受験を予定している成績優秀な錬磨は、友達付き合いをせず学校で孤立している。一方足が速くて運動が得意で、友達の多い秘。生まれ育つ環境も性格も正反対の錬磨と秘。なぜかふたりでマンガを描くことに。ひたすら描くマンガの線が、いつしかふたりの心をつないでいく。

月と星座 夜空への誘い



KAGAYA/ 監修・写真
山下美樹/文
金の星社

月と星座のガイドブック入門。息をのむほど美しい星空の写真と優しい解説で、読者を天然のプラネタリウムへ案内してくれる。満天の星、移り変わる月、神話の世界へとつながる星座たち。初心者にもわかりやすく、ずっと星の世界の入り口を開いてくれる一冊。

ガリレオとアントニ 遠くをみた科学者と近くをみた科学者



メアリー・アールド/文
エイドリア・メサーブ/文
エイドリア・メサーブ/絵
千葉茂樹/訳
光村教育図書

望遠鏡で夜空の彼方を見つめたガリレオと、顕微鏡で一滴の水の中を見つめたアントニ。レンズをとおして誰も見たことがないものを見ようと奮闘した二人の科学者。遠くか、近くか、いずれも自分の興味を探究し、今までの常識を変えていった。

ティーンズ文学館 あの日、ともに見上げた空



黒田季菜子/作
トミヤマサコ/絵
Gakken

小学5年生の伊吹は、さまざまな立場の人々と手を取り合う中で、「ありがとう」の本当の意味や人との繋がりの愛おしさに気づいていく、心温まる物語。「多様性」や「誰かと生きることの尊さ」について、考えるきっかけになる一冊。

原発災害は今も それでも「ふるさと」 消える風景 明日へのねがい



豊田直巳/著
農山漁村文化協会

福島原発事故によって無人の町になった大熊町や双葉町。その土地で生まれ育った人たちは、「いつかもう一度田畑を耕したい」と切に願っている。原発災害に「ふるさと」を追われた、福島の人々の「現実」と「願い」は、私たちと深くつながっている。

あたりまえの日常が一瞬でうばわれる怖さと、思い出のつまったふるさとが別の姿に変わってしまう悲しさを知りました。15年経った今でも原発事故の痕跡が残っていることや、福島の復興のために土地を提供しなければいけない人がたくさんいたという現実に、胸が痛みました。この本を読んで、福島の「本当のいま」と「これからの未来」をみなさんにも自分の目で確かめて知ってほしいです。

所沢市立清進小学校
6年生



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら



言葉が、自分をつくる

令和8年度埼玉県推奨図書



中学生向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

ユリの便箋



森川成美/作
静山社

大正時代、美術学校は男子、縫裁学校は女子しか入れない中、図案を描きたい女子(ユリ)と服を作りたい男子(さとる)の双子が入れ替わってそれぞれの学校に入学する。現代の当たり前が当たり前でない時代、懸命に生きる人々の姿に胸を打たれる一冊。

星の教室



高田郁/著
角川春樹事務所

中学時代に不登校になり、成人してからふとしたことをきっかけに夜間中学校へ通うようになった主人公がいろいろな事情を抱えながら学びを得られなかった人たちと接するうちに自分の人生を顧みて前向きになっていく物語。

ぼくたちの卒業写真



天川栄人/作
くまおり純/絵
文研出版

学校の卒業アルバム撮影・制作を請け負っていた父が骨折してしまったことを機に、同級生の星野から「もっと自由に、個人が目立つような卒アル」の撮影を依頼された蔵木。様々な人と関わりながら写真を撮る中で、蔵木の他人との向き合い方も変わっていく。

消えたモナ・リザ



ニコラス・デイ/作
千葉茂樹/訳
小学館

1911年、当時あまり知られていなかったモナ・リザが盗まれるという事件が起きる。事件の経緯や、モナ・リザの秘密、作者レオナルド・ダ・ヴィンチという人物が解き明かされるノンフィクションながらミステリーで夢中になって読める一冊。

さくら前線急上昇！ 高校受験で大逆転！？



橋長あこ/作
かわいひろ/絵
文研出版

幼馴染の男子に振られたことをきっかけに難関校への受験を決めた中学2年の2月。何をどうすれば分からなかった主人公が周りの人からの助けを経て辛い受験勉強を乗り切っていく。強い想いと諦めない心が生み出す受験奮闘物語。

勉強や進路のこと、そして一年後に来る受験について、僕は最近どこか焦りや不安を感じていました。周りの友達が進んでいるように見え、すこし取り残されているような気がしていたからです。そんな時にこの本と出会い、厳しい状況から合格を勝ち取ろうとする主人公の姿に、今の僕を重ね合わせながらページをめくっていきました。特に印象に残っているのは、プレッシャーで押しつぶされそうになった主人公を、家族や友人が静かに支える場面です。それまで受験や勉強は自分一人だけの孤独な戦いだと思っていた僕は、応援してくれる人の存在こそが、限界を突破するための最大のエネルギーになるのだということに気付くことができました。この本は僕に、最後まで諦めずに挑戦する勇気をくれました。僕もこれから進路などの大きな壁にぶつかったときは、この物語の主人公のように自分の可能性を信じ抜き、前を向いて一歩ずつ進んでいきたいです。

川越市立霞ヶ関東中学校2年生



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら



本を開く。自分が動き出す。

令和8年度埼玉県推奨図書



高校生・青年向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

コズミック・ガール 宙わたる教室



伊与原新/著
文藝春秋

伝説の定時制高校科学部がでんぷん燃料でペットボトル・ハイブリットロケットを打ち上げるプロジェクトに挑戦する。失敗に涙する苦悩の日々、応援してくれた人たちへの感謝。それぞれの思いを胸に、ロケット発射へのカウントダウンが今、始まる。

そして少女は加速する



宮田珠己/著
幻冬舎

4人の走者でバトンをつなぐ、4×100mリレー。100分の1秒をかけた戦いに、少女たちが挑む。努力と才能、栄光と挫折、期待と焦燥。それぞれの思いを胸に、一心不乱にトラックを駆ける。スポーツの喜びも厳しさも、全部がつまった青春陸上小説。

世界をカエル 10代からの羅針盤 大学4年間で「応援」に捧げた 私が古生物学者になった話



泉賢太郎/著
死後くん/絵
理論社

「好き」の熱量だけでは決まらない。大学の応援部で培った「ガムシャラ」を武器に進む研究者の道。「チバニアン」の共同研究者でもある著者は、いかにして古生物学者になったのか。読めば必ず、あの頃好きだった何かをもう一度学びたくなる一冊。

わたしのbe 書きたび、生まれる



佐藤いつ子/著
KADOKAWA

ルッキズムに翻弄されながらも、書道を通して高校生3人が自分と向き合い成長していく物語。爽やかで読後感も良く、読書が苦手な子にもおすすめできる一冊。恋に友情に書道(部活)にと思ひ悩む気持ちに、きっと共感できるはず。

見えなくても王手



佐川光晴/著
実業之日本社

「どの駒をどのマスに動かすか言ってもらえば、晴眼者と同じルールのもと対等に勝負ができる」将棋。その将棋を学び始めた全寮制の盲学校に通う児童生徒の成長と真剣勝負への憧れ、彼らを取り巻く家族や教員たちを描いた、暖かな気持ちになる物語。

盲学校に通う小学4年生の正彦は、新任教師から将棋を教わったことで、その魅力に没頭していく。専用の将棋盤と駒で対局を重ね、勝負の楽しさと人とのつながりを知る少年と、彼を支える人々を描いた温かな成長物語。

埼玉県立春日部高等学校
2年生



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら

